

# 保育所ニュース

## 私たちの幸せ・労働条件を守ることは 子ども達の幸せ・未来を守ること



「愛はブーメラン」三上満先生の講演より

### 全医労第39回保育所会議（医労連との共同開催）を開催

**保育所・保護者・支部が  
一体となって運動を進めよう！**

全医労は6月6、7日に東京・全労連会館で第39回保育所会議を開催しました。地区・地方協会の代表・傍聴あわせて74名の参加で、日頃の活動の交流と今後の運動の意思統一を行いました。

合わせて131名の仲間が集いました。

1日目は、三上満先生の講演「希望はぐくむ子育てを」を受けた後、美馬恭子さん（全医労本部）から「全医労の院内保育所のとりのくみ」、武田典子さん（国共病組東北公済支部）から「院内保育所

のこれからの方向性」(地域との連携)、西岡真由美さん（京都医労連・青いとり保育園）から「あた

たかい手作り給食を」の特別報告を受けました。

その後は、全医労単独会議を行い、本部から基調報告、河野美恵子さん（武蔵）から「東京都認証保育所のとりのくみ」、つかはな実劇団（本部）から「本部・ピジョン団交の寸劇」、有馬清子さん（長

良）から「どんぐり保育園のとりのくみ」の報告を受けた後、全体討論を行いました。

**保育士は「子ども好き、人間好き  
共感できる感性を養おう！」**



三上先生の講演は、

でした。

「『子どもは白黒まだらジグザグ発達発達途上人』。ゆがむのは発達のしるし。だからこそ子どもは限りなく愛しい」と、教員として子どもと関わってきたエピソードを交えた、身近で楽しいお話

参加者からは「お母さん達に余裕を持って話を聞いてあげる体制作りが大切」「『子どもを幸せにしたいなら、保育者やお母さんが幸せでいることが大切』この言葉はとて

子ども信じてあげること、愛をそそいであげることが大切」などの感想が寄せられました。三上先生の一言ひとことが、温かく会場を包み込み、また新たな気持ちで今後の保育に役立てて行こうと共感できる講演でした。

# 院内保育所を国立病院機構の一部署として位置付けよ!

会議終了後、日本医労連 桂木書記次長と全医労森田 中執・美馬中執を先頭に、15名の地方協代表による 国立病院機構本部要請行動 が行われました。

機構側は、職員厚生部職員課の久保田労務専門職以下8名が対応。(昨年は4人)一括回答を受けた後、出席者から看護師等の確保対策と院内保育所の充実・処遇の改善を訴えました。

機構は「看護師確保対策は行っているが、総人件費削減の中で大変厳しい。院内保育所は、第二共済組合に委託しており、機構としては権限がない」と回答。また、子育て環境整備については『出産・子育てハンドブック』を活用していくとしました。



「団結してがんばろう！」保育所会議より

全医労は、子どもをあずける看護師の厳しい労働状態を院内保育所の立場から訴え、「看護師の大幅増員を」「政権交代の今、定数削減に機構として国に意見をすべし」「ハンドブックの活用は病院任せにせず、周知徹底せよ」「過酷な労働実態の中で24時間保育も広がっている。子育て支援と逆行してはならない」と迫りました。

さらに「一日を通して保育ができるよう常勤採用を」「保育所職員の賃金は生活保護世帯より低い。人並みの生活を保障せよ」「子育て支援の一環として、院内保育所をアピールしているのなら、一部署として位置付けよ。検証するシステムを作れ」と要求しました。

また、院内保育所の整備費が新たに予算化されたことについて、機構は「修繕については、各病院の判断による。整備費補助金についてはひとまとめであり、緊急性を見て保育所の整備もしたい」と回答しました。

短時間ではありませんが、今回の要請は「実情を聞き、参考にされた。保育所の需要は大きい。部署についてはすぐに返事はできないが、このような機会を持ち、活かしていきたい」と機構が返答するなど、継続して要請してきた私たちの運動の一定の成果がみえるものでした。

## (全体討論より)

- ☆ パート・アルバイトの組合費は、1,000円。賃金はまちまちで、5万円の人もいる。加入をすすめるににくい。
- ☆ 4時間勤務の人に、組合加入をすすめる、月400円で医労連共済にも入ってもらったら、たまたま病気になる1カ月間休業。賃金分が戻ってきた。ぜひ、共済の加入も同時にすすめてみてはどうか。
- ☆ アルバイト・パートも組合に入っている。組合の努力で保育園は作られた。そのことを語ってほしい。
- ☆ 組合員でなくても、賃金が上がっていく。ほかの保育所では、組合離れが進んでいる傾向。私たちの園では、国雇用から労働条件を受け継いできている。
- ☆ パートはみんな組合に入っている。契約社員1人が未加入。組合で勝ち取った権利は利用しているが、加入までいかない。
- ☆ 7人中契約3人、残りのバイトは未加入。他の園では、園長が加入しないからと入らないところもある。どういうふうに働きかけたらいいのか。
- ☆ 6月から看護師の二交替制導入。夜勤免除の申請が看護師全体に浸透していない。子どもにストレスがたまっている。アンケートを取ったらどうか？夜勤免除を申請しやすい看護師の人数確保を。
- ☆ 19時までの延長保育。病院から、女医確保のため、来年度から24時間保育の申し入れがあった。父母会では、保育料の件、学童の希望などが出された。1歳児でも、23時に寝て6時起床。いろいろな話し合いをしていきたい。 など